

**基本練習問題 8-1**

<解答>

|     |      |     |      |           |     |      |           |
|-----|------|-----|------|-----------|-----|------|-----------|
| (1) | 6/20 | (借) | 売掛金  | 1,500,000 | (貸) | 売上   | 1,500,000 |
|     |      |     | 売上原価 | 1,200,000 |     | 製品   | 1,200,000 |
| (2) | 6/26 | (借) | 売上   | 160,000   | (貸) | 売掛金  | 160,000   |
|     |      |     | 製品   | 120,000   |     | 売上原価 | 120,000   |

**【解説】**

(2) 顧客に販売した製品の返品と値引きが同時に発生しているケースである。1台の返品を受けたことにより、まず売上と売掛金を150,000円減額する。さらに値引きも行ったので、売上と売掛金を10,000円減額する必要がある。結果的に、6月20日の売上高と売掛金から160,000円の減額が必要になることから、借方に売上、貸方に売掛金を仕訳する。

また、返品が発生しているため売上原価の計上を取り消して返品されてきた製品を受け入れる仕訳が必要になるが、この時、売上原価の取消しは返品されてきた製品1台に対してのみ行うことに注意する。値引きされた製品は返品されてきたわけではなく、売上原価を取り消す必要もない。